

平成29年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	地域の明日を考える講演会	事業経緯	継続	実施体制	主催	担当所属	企画部
事業名 (大項目)	地域の利用・整備・保全に関する広報事業	分類名 (中項目)	広報・啓発活動支援事業		事業区分	講座、セミナー、育成	

1. 事業目的

本事業は、北陸地域の社会資本整備や地域づくりに関連する新たな視点や考え方、地域住民にとって参考となる情報を広く提供し、北陸地域の社会資本整備や地域づくり活動に関わる人々の交流と連携を促進する場として、さまざまなネットワークの形成・強化・拡大を推進し、影響力を持つ内外のオピニオンリーダー層との情報交換・連携強化の場をつくることによって、地域の活力の増進や活性化に寄与するものである。

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

講演では、サステナブルな地域づくりに向けて、「空間の日本らしさ」の観点から、道路や水辺、まち並み景観のあり方やそれを支える地域づくりについて、「もてなし」の観点からの地域整備を中心に、北陸・新潟の今後を展望し、今後の戦略や提言をいただいた。
参加者のアンケートから約9割が講演は「有意義」と評価し、開催意義が確認できた。

2. 事業実施体制

主催：(一社)北陸地域づくり協会

3. 事業実施概要

地域の景観や風景が魅力を増すことで地域活性化・地方創生につながる方策等について、助言・提言できる専門家による講演会を実施した。

日時：平成29年12月8日(金) 14:00～15:30

場所：アートホテル新潟駅前

プログラム：

講演「地域の魅力を演出する景観・風景への提言
～みち・かわ・まちの少しの工夫～」

講師：堀 繁(東京大学アジア生物資源環境研究センター長、教授)

参加者：120名

* 建設コンサルタンツ協会認定CPDプログラム



平成29年度 地域の明日を考える講演会

**地域の魅力を演出する
景観・風景への提言**
～みち・かわ・まちの少しの工夫～

日本でも有数の自然や景観を有する山岳地帯が広がる北陸・新潟地域も、来るべき人口減少社会を踏まえて、景観整備や災害対策、地域再生や人づくりなどの新たな対応が求められています。持続可能な「サステナブル」な地域づくりに向けて、「空間の日本らしさ」の観点から、道路や水辺、まち並み景観のあり方やそれを支える地域づくりに関する「もてなし」の観点からの地域整備(ホスピタリティ)の視点を中心とした提言を、北陸・新潟の今後を展望していただき、これからの地域の戦略や施策について提言していただきます。

堀 繁(ほり しげる)

東京大学アジア生物資源環境研究センター長、教授
 北陸大学准教授、独立行政法人北陸国土地理院、自治体等
 協議会の各委員長、山形県、福島県、埼玉県各官報審
 査など各委員長・委員等を歴任、山形県鶴岡市のあづみ温泉
 新道の駅(しづまエマート)、長崎県大村市豊田駅前、長野市
 中央通り(豊光寺表参道)、新潟県新潟市東区(あづま)のま
 ちの整備・設計指導、既存資産を活用した地域活性化、まちづ
 り・景観づくり、自然風景地整備などの計画・設計を中心課題と
 して研究に取り組む。

■日時 平成29年12月8日(金)
14:00～15:30

■会場 アートホテル新潟駅前
4F 路後 | 新潟市中央区長町1-1

本講演会は、(一社)建設コンサル
 タンツ協会のCPD継続教育対象プロ
 グラムに認定されています。

受講料は無料。講演会終了後に受
 付で配布いたします。

主催 一般社団法人 北陸地域づくり協会

告知チラシ